



## はぐはぐポケットから

酷暑と言われる今年の夏も、まだまだ日中は暑い日が続きますが、朝晩の空気には秋を感じるようになりました。例年、夏はお預かりが減るのですが、今年の夏はいつもと変わらず、いやいつも以上にお預かりが多く、お昼休みの時期も賑やかな声が保育室に響いていました。最近では、2歳児以上のお預かりが多く、周りのお友達との関わり合いが増え、小さいざこざはありながらも、子どもたち同士遊びを共有したり、会話を楽しんだりする姿が多く見られます。そのような場面では、保育者は見守りに徹し、スムーズにいくやりとりが必要な時には介入するなど、子どもたち自身がコミュニケーション能力を高めていけるような働きかけを心がけています。年齢の小さな子どもたちもその姿を見て、何か得るものがあるのではないのでしょうか。これから年度後半に向けて、ますます育まれてくる子どもたちの関わりが充実したものになる様、保育を進めていきたいと思えます。

## みんなで楽しむ時間

はぐポケでの子どもたちは、自分の好きな遊びを見つけて楽しい時間を過ごしています。お友達と遊んだり、一人の時間を楽しんだり、自由に過ごしています。唯一、食事の時間の前はみんなで絵本を読んだり、手遊びをしたりして全体で楽しい時間を過ごします。子どもたちが座るように椅子を出し始めると、それぞれの遊びをやめて集まってきて座り始めます。

絵本を読んでいると、2歳児は上手に自分の感じたことを言葉にしてくれたり、もう少し小さい子はじっと見ていたり、少し笑っていたり、と反応は様々です。時には席をたってしまうこともあります。座るように声をかけるとずっと、自分の席に戻ります。



## 【はぐはぐポケットで大切にしていること】

保護者の方に「ポケットでのお預かりの様子」をお伝えし、また保護者の方から「家庭での様子」を教えていただき、お子さんが安定して生活できるようにサポートします。

ちょっとした悩み事、愚痴、など。もちろん、嬉しかったこと、お子さんのかわいいところ。他愛もないことでもいろいろお話ししてくださいね。一時預かりは一期一会と言われていますが、その一期一会を大切にしています。

保護者の方とはぐポケで、お子さんを「共育（共に育てる）」していきましょう。

## ロケットに乗ったスタッフ

はぐはぐポケット入り口右側に、顔写真と名前の書いてあるロケットに乗った、スタッフ紹介の壁面があります。

新年度から新たなスタッフも加わり、更に賑やかになりました！

一人ずつお顔アップの写真撮影にみんなちょっとドキドキ！？広い宇宙へ飛び出すロケットのように、未来に向かって、私達も楽しく子ども達と羽ばたけるように…

そんな祈りも込めて…

子ども達が過ごす時間を、安全に楽しんでもらえるようスタッフ全員でお手伝いできたと思います。どんなことでもお気軽にお声掛けくださいね。



手遊びも上手です。トントントントと手を叩いたり、手を上に上げたりと保育者の真似をし、また知っている歌であれば一緒に歌います。0歳児も、みんなの真似をして手をトントンするのがとてもかわいいです。



この時間は、一体感のある雰囲気子どもたちがそれぞれいろんなことを感じながら過ごしているように思います。

「はぐはぐポケット中央」は、乳幼児を育てている保護者が、ちょっとリフレッシュしたい時…お子さん連れでは行けない用事の時…一人になりたい時…など、理由を問わずお子さんを一時的にお預かりしています。対象となるお子さんは、柏市内にお住まいの、保育所・幼稚園・認定こども園に通っていない、または在籍していない、生後6ヶ月から就学前までのお子様。こども園(教育利用)・幼稚園の預かり保育を利用できない乳幼児。市内に里帰りしている方は、はぐはぐポケット中央までご相談ください。

この事業は、柏市より乳幼児一時預かり保育事業を受託し、「特定非営利活動法人 赤ちゃんのほっぺ」が運営しています。